

豊かな自然が育む  
温かい心、  
そして明日へ。

# きさかた

象 潟 町  
広 報  
最 終 号  
2005.9.15  
No.607

「さよなら、きさかた」



象潟小学校4～6年生による人文字

50年間のご愛読ありがとうございました。

- 今月の主な記事
- 閉町にあたって ..... ②～③  
町長・議長あいさつ
  - 町議会9月定例議会 ..... ④～⑤  
9月30日、閉町式を開催
  - 16年度決算報告 ..... ⑥～⑦

象潟は空手道競技の開催地

君のハートよ位置につけ  
**秋田わか杉国体**  
2007 第62回国民体育大会



町の花(ねむの花)

町村合併30周年を記念して公募し、決められました。ねむの木は町内のいたるところに自生し、夏にはうす紅色のかれんな花を咲かせます。俳聖松尾芭蕉が訪れたときの句にも詠みこまれています。昭和60年3月31日制定



町の鳥(ウミウ)

町村合併30周年を記念して公募し、決められました。町内大須郷海岸の繁殖地は、日本海沿岸では唯一のウミウの繁殖地となっており、日中は象潟海水浴場周辺で見ることが出来ます。昭和60年3月31日制定



町の木(くろ松)

町制施行百周年を記念して公募し、決められました。くろ松は、年中緑濃く、嘗々と長寿を誇り、町内いたるところに自生しております。特に、九十九島のくろ松は絶景です。平成8年8月29日制定

**町民憲章**  
昭和60年3月31日制定

わたくしたちは、  
松尾芭蕉ゆかりの地にふさわしい  
風光明媚な郷土に親しみと誇りをもち、  
平和で明るく活力に満ちた  
住みよい象潟をつくるために  
この憲章を定めます。

- 一 自然を愛し 水と緑の清らかな町をつくりましょう
- 一 からだを鍛え 健康で明るい町をつくりましょう
- 一 教養を高め 心豊かな文化の町をつくりましょう
- 一 働くことに 喜びをもち潤いのある町をつくりましょう
- 一 きまりを守り 助けあい希望あふれる町をつくりましょう

**象潟町民歌**  
昭和60年11月10日制定

作詞 花岡 都詩美  
作曲 小野崎 孝輔

鳥海山の 朝明けに  
あふれる風が 風がある  
みどりの光り この眉に  
燃える太陽あおごうよ  
若さ呼ぶ町 象潟の  
のぞみの歌よ 鳴りわたれ

日本海の 潮風に  
息づく土が 土がある  
はばたくいのちはぐくんで  
あすに向って生きようよ  
稔りある町 象潟の  
ちからの声よ わきあがれ

かがやく歩み 高らかに  
歴史の道が 道がある  
ぬくもる手と手 握り合い  
ともなるさと伸ばそつよ  
さかえ行く町 象潟の  
文化の花よ 咲きひらけ



町章  
公募の中から選ばれたもので、象潟(きさかた)の「き」を圖案化したものです。円形は、円満を表現し、翼に似せた横の線は、飛躍を意味しています。昭和36年5月26日制定



象潟町キャラクター  
ちようすけ君

波の両手と夕日に染まった雲を顔につけ、未来に向かってひたすら走る鳥海山を、元氣あふれる躍動的なイメージを擬人化したものです。平成8年選定



象潟町議会議長 榊原 均

## 閉町に あたって



象潟町長 横山 忠長

さらなる  
発展を目指して

現在の象潟町は、旧象潟町・上浜村・上郷村が、地域の発展を願って、昭和30年3月31日に合併し誕生しました。ちょうど、今年が合併50周年の記念すべき年であります。こうして大きな節目の年に、「にかほ市」が誕生し、象潟町としての歴史に幕を閉じます。これまで象潟町の発展に尽くされた、先人先輩たちの卓越した見識とご努力に、心から敬意を表する次第です。

諸先輩方に  
敬意と感謝を表します

昭和30年3月31日に旧象潟町、旧上浜村、旧上郷村が合併し「象潟町」が誕生しました。新町発足後の初町議選は合併翌年の3月に執行され、26人の定数でスタートしました。その後徐々に定数を削減し、現在は16人の少数精鋭で町民の要望を町政に反映させてきました。この半世紀の歴史を振り

さて、現在の象潟町が誕生した昭和30年といえば、ようやく戦後の混乱期は脱したものの、経済成長はこれからという時代でありました。今、当時の資料に目を通しながら、こうした社会状況を考え合わせますと、新町の町づくりの指針となる「新町建設計画」が、実に的確なものであったことに感動しているところではあります。

人口急増の時代にあつて、二、三男対策としての工場誘致や公営住宅の建設、そして小中学校の増設など教育環境の整備が、喫緊の課題としていたほか、高等学校を設置することや、国民健康保険事業を実施し、住民福祉の向上を図ることも計画にあげられておりました。

町営住宅の建設は、その後いつそう促進され、企業誘致は、昭和34年、TDKの前身である東京電気化学工業の進出に始まり、誘致企業の進出が相次ぎました。国民健康保険事業は、昭和33年7月に事業を開始し、県立仁賀保高等学校は昭和52年に開校されました。しかし、長い道のりのすべて順風満帆ではありませんでした。社会状況の変遷する中で生じた「東カン問題」や

「北部工業団地への企誘致問題」などは、町の盛衰にかかわる深刻なものでありましたが、町民各位のご理解と関係各位のご支援により、この厳しい状況を克服することができました。

さらに今日、少子高齢化社会による人口の減少時代となり、また、長期にわたる景気低迷からくる税収の減少、そして地方分権を進めるための「三位一体」の改革など、地方自治を取り巻く環境は大きく変わってきました。

時代は、より良いサービスを提供するために、行政主導型から、住民参加型の「町づくり」への転換を求めています。そうした「町づくり」を進めることで、先人から受け継いだ象潟町の良さは、さらに輝きを増すものと確信しております。

終わりに臨み、愛してやまない象潟町の歴史を閉じることは、一抹の寂しさを感じながらも、この地域がますます発展されるよう願ひつつ、これまで町勢の伸展に、ご尽力くださいました方々に心から感謝を申し上げます。また、町民の皆さまのご多幸をご祈念申し上げます。あいなさつといたします。

喫緊：差し迫って重要なこと

想で将来を考えていかなければならない時代に入ったと思えます。

このようなとき、隣接する三町との合併機運が官民いずれともなくわき上がってきたことは当然ともいえましよう。先ごろ、地方分権が実施され、地方の裁量は大きなものとなりました。今後、地方間競争はますます高まっていくことが予想され、自治体の自己決定、自己責任はいっそう大きなものとなります。

10月1日には三町が合併し「にかほ市」となりますが、50年の歴史に幕を閉じると思ふと寂しさを感じます。しかしながら、何よりも合併を新しい「まちづくり」の好機としてとらえ、これから住民に情報公開をし、共に地域づくりに全力で取り組む必要があると考えます。

今後、「豊かで、夢のある、元気なまち」づくりに、議員一同誠心誠意努力する所存であります。町民の皆さんのよいいっそうのご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。閉町のごあいさつといたします。

戦後60年が経過した今、制度、仕組みを変え、新しい発

# 町議会9月定例会

## 9月30日、閉町式を開催

町議会9月定例会は8月31日に招集され、9月7日までの8日間の会期で開かれました。上程された議案は、仁賀保地区衛生施設組合の解散について、仁賀保地区消防組合の解散について、仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会の廃止について、16年度一般会計等歳入歳出決算・17年度一般会計補正予算など、合わせて11件です。いずれも原案のとおり可決・認定されました。



8月31日、「象潟町」として最後の定例会が開催

### 可決された主な議案

仁賀保地区衛生施設組合・消防組合の解散  
10月1日の3町合併に伴い、3町の共同処理事務としてきた衛生施設組合・消防組合を9月30日をもって解散し、すべてにかほ市に帰属させるものです。  
仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会の廃止  
平成14年6月20日に設置された合併協議会を、10月1日の合併に伴い、9月30日をもって廃止するものです。  
象潟町ガス供給条例の一部を改正する条例制定  
ガス料金の改定については、これまで東北経済産業局と協議を重ねてまいりましたが、料金の改定率については、  
仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会が実施した、宿泊客誘客推進事業の「岩ガキ一箱プレゼント」の企画は、ここ数年、減少傾向にあった宿泊客に、一定の歯止めがかかり、効果があったものと見ております。

### 行政報告

町長が冒頭で述べた行政報告の要旨は次のとおりです。

### 閉町式を開催

これまで、象潟町が歩んできた事跡に感謝と敬意を表し、象潟町閉町記念式を9月30日に挙行します。

10月1日のかほ市誕生に伴い、次のとおり象潟町閉町記念式を行います。町民の皆さんもぜひご参集ください。  
日時 9月30日(金) 午後3時  
日程 記念碑除幕式(役場正面玄関)、閉町式(公民館大ホール)

### 介護保険制度の一部改正

10月1日から介護保険制度の一部が改正され、施設利用時の「居住費」と「食費」が自己負担となります。この改正では、基準額が設定され、従来個室の1日あたりの居住費が1,640円、多床室が320円、食費が1,

380円となります。ただし、所得の低い人が施設利用困難にならないよう、所得の段階に応じた自己負担限度額が設定され、限度額を超えた分については、介護保険から給付されることとなります。改正内容の詳細は、9月1日にパンフレットを全戸配布し、住民の皆さんに周知してあります。

### 各種施設のアスベスト使用状況調査を実施中

現在、株式会社サンロックオーヨド・キサカタ工場の閉鎖に伴い、アスベスト除去工事が行われています。また現在、象潟町の公共・民間施設でのアスベストの使用状況を調査中です。結果は後日、広報等でお知らせしたいと考えております。

### 中学校改築事業等建設委員会を設置

象潟中学校と学校給食共同調理場の改築に向けて、象潟中学校改築事業等建設委員会を立ち上げ、先般、第1回の委員会を開催いたしました。委員会は、これまでの取り



7月30日に開かれた「海の幸まつり」。今年は炉端焼きで新鮮な魚介を味わった

### 夏季の観光客入り込み数は好調

今夏は好天に恵まれたこともあり、山、海ともにぎわいました。特に中島台レクリエーションの森・獅子ヶ鼻湿原で

組み等の継続性も重視し、13年度の象潟中学校建替問題等検討委員、象潟中学校改築事業プランニング選考委員、学校教職員および学識経験者15人で構成し、アドバイザーに県地利地域振興局・建設部建築課長をお願いしています。また、用地造成工事は、盛土工事を中心として、近日中の発注を予定しています。

は、テレビ・雑誌などで宣伝されていることから、大型バスでの団体客が多く、入り込み客は昨年を上回る状況です。合併50周年を記念して、道の駅象潟「ねむの丘」で開催した第9回さかた「港」海の幸まつりは、準備した岩ガキ等がすべて完売するほどの盛況でありました。また、旅館業組合が実施した、宿泊客誘客推進事業の「岩ガキ一箱プレゼント」の企画は、ここ数年、減少傾向にあった宿泊客に、一定の歯止めがかかり、効果があったものと見ております。

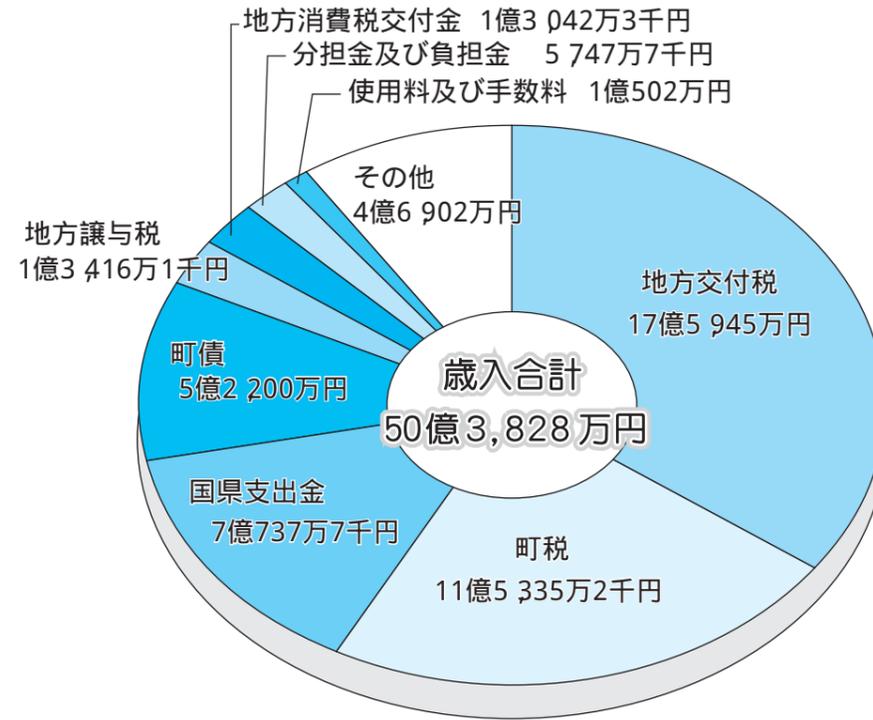
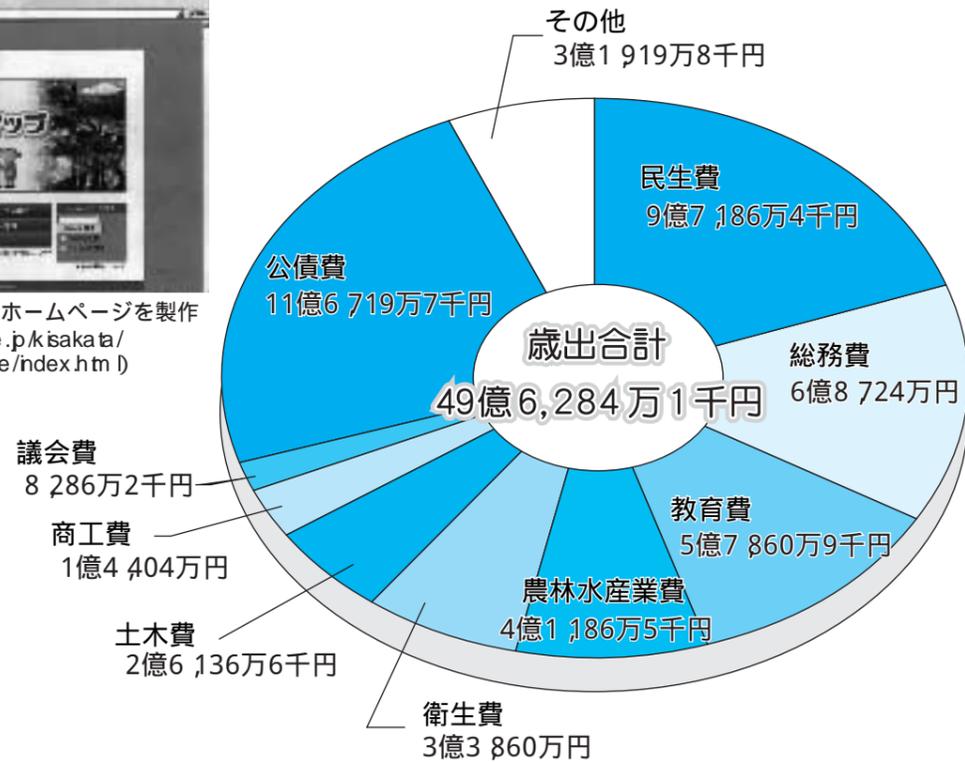
### 日米子供交流事業 今後交流の輪を広げる

日米子供交流は、出発時に羽田空港の管制トラブルが発生し、日程の一部に変更があったものの、「ホストファミリー」との触れ合い「チャイルド座談会」の開催など、初期の目的を達成し、全員元気に帰町いたしました。今後とも、交流の輪を大きく広げ、学校教育活動などに生かしていきたいと思っております。

# 決算報告



16年度、バリアフリーホームページを製作  
(http://www.chokaine.jp/kisakata/barrier\_free/index.htm)



平成16年度の一般会計と国民健康保険事業などの特別会計、ガスおよび水道事業の企業会計決算が町9月定例議会に上程され、認定されました。一般会計の決算額は、歳入50億3,828万円、歳出49億6,284万1千円で、歳入歳出の差引額は7,543万9千円となりました。

## 特別会計・企業会計決算

会計	歳入	歳出
特別会計		
旅客鉄道業務受託	238万円	235万円
国民健康保険	13億5,430万円	11億6,620万円
老人保健	14億7,378万円	14億8,953万円
農業集落排水	8億8,820万円	8億8,801万円
観光施設整備	6万円	5万円
土地取得	1万円	0万円
簡易水道	9,274万円	8,808万円
企業会計		
ガス事業		
収益的	1億7,375万円	1億7,379万円
資本的	1億1,108万円	1億3,304万円
水道事業		
収益的	1億6,264万円	1億4,347万円
資本的	3,611万円	6,368万円

老人保健特別会計の歳入不足分は、17年度歳入を繰り上げ充当しています。  
ガス事業会計・水道事業会計の資本的支出額に対する不足分は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金等で補っています。

### 一般会計歳出

一般会計の歳出決算額は、49億6,284万900円で、前年度比2.6%の減となりました。16年度の主なものとして、総務費では、公会堂改修工事、台風15号で被害を受けた上浜中央センター体育館屋根等復旧工事、旧青年の家の屋根修繕工事などを実施しました。民生費では、14年度から継続して実施してきたバリアフリーのまちづくり事業として、

バリアフリーホームページおよびマップの製作や町民体育館障害者トイレを整備しています。農林水産業費では、台風による農作物への被害が甚大だったことから、「農業被害対策事業費補助金」を交付し、被害者の支援にあたりました。教育費では、象潟町立学校建設基金に5,507万円、スポーツ振興基金に1,000万円の積み立てを行い、またB&G海洋センターの大規模改修工事を行いました。

### 町民ひとり当たりの町税

89,776円

#### 【内訳】

町民税	33,638円
固定資産税	46,874円
軽自動車税	1,754円
たばこ税	5,308円
その他	2,202円

### 一般会計歳入

一般会計の歳入決算額は50億3,827万9,737円で、前年度比2.8%の減となりました。本年度は、町税や使用料など町が自主的に収入する「自主財源」の割合が35.1%、地方交付税、地方譲与税、国県支出金のように、国や県から定められた額を交付される「依存財源」が64.9%という状況でした。町の財源を大きく占める地方交付税は、国の制度改革の影響を大きく受け、前年に比較して4.7%減の17億5,945万円となりましたが、町税収入額は、11億5,335万3,511千581円で、前年度比5.4%の増となりました。特に法人町民税が町内主力企業および関連企業の好況により、現年課税分5,583万の増となり、前年度と比較して2倍近い伸びとなりました。

風景・観光

109年の歴史に幕

ありがとう、象潟



九十九島



鳥海山ろく



鳥海ブルーライン



あがりこ大王



鳥海マリモ



蛸満寺



元滝伏流水

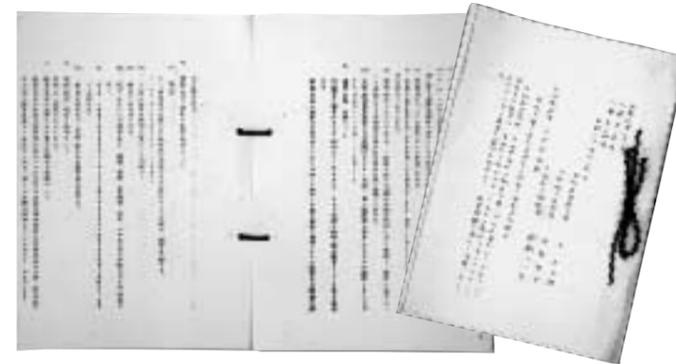


奈曾の白滝

平成17年10月1日、象潟町は109年の歴史に幕を閉じ、新生「にかほ市」として新たなスタートを切ります。本町は、明治29年9月「塩越村」を「象潟町」と改称し、町制が施行されました。また60年後の昭和30年3月には、象潟町と上浜村、上郷村が合併し、現在の「象潟町」が誕生したのです。象潟町は変わりゆく社会情勢のなか、着実に発展を続けてきました。

9月30日の閉町を前に、町民の皆さんから象潟町の思い出を語っていただきましたので、紹介します。

今年2月4日に交わされた  
新市合併協定書



象潟町誕生 内務大臣の許可書  
(秋田県公文書館所蔵)



昭和30年、県知事に提出された申請書(写し)。合併理由や新町建設計画などが資料として添付されている



五十嵐 寿美子さん  
(元教員/駅前)

象潟の「ゆとり」が子どもを育てる

私は34年間生徒・児童を教え、8年前に退職しました。そのうち象潟地区では17年間小学校に勤めました。本荘南中学校から初めて象潟小学校に転勤してきたときは「なんて活気のある子どもたちなんだろう」と思ったのが第一印象です。学年やクラスにとらわれないことなく、学校全体が友達のような感じでした。当時の子どもたちには一人ひとりにゆとりがあったのだと思います。

私は、合唱部を受け持っていました。合唱部には、スポ少で野球をやっている子がたくさん入部していました。いろいろなことを体験できましたね。小学校のころは多くのことを体験して、自分に合ったものを探ることが大切な時期だと思います。

三つの町が一緒になっても、地域の特性を失うことなく、もっと大きなもので一つになってほしいですね。

世代が変わっても鳥海山の魅力は永遠

鳥海山は、東鳥海の男性的な岩山と西鳥海の花、草地在魅力の女性的な美しさを備えたバランスのいい山です。また、高度の変化が顕著に現れていて、30分歩けば違う花に出会うことができます。象潟町民に限らず、全国各地の多くの人から愛されている山ですね。

毎年、ブルーラインの開通を待って、春スキー客、7月の高山植物が楽しめる夏山を目指す登山客や写真愛好者が訪れます。象潟では学校行事で登山があるので、鳥海山に一度も登ったことがないという人は少ないのではないでしょうか。

人の住むところは形がどんどん変化していきますが、鳥海山は変わりません。おじいちゃん、おばあちゃんから孫まで、ずっと同じ思い出を共有していくことができます。鳥海山の変わらない魅力を大切にしたいと思います。



須藤 進さん  
(自然公園管理人/大須郷)



ルーマニア・シナイヤ市



中国浙江省諸暨市



宮城県・松島町



馬道地区町会連合会（東京・浅草）

## 交流都市



米国ワシントン州アナコーテス市



上郷の小正月行事  
嫁つき（大森）



小滝のチョウクライ口舞（小滝）



酒飲み占い（関）



鳥海山日立舞（横岡）



車切（中橋町）

盆小屋行事  
（象潟地区）

## 伝統芸能



はるか  
加藤晴香さん  
（上浜小6年 / 小砂川2区）

象潟町の好きなところは？  
社会科の授業で自分たちの住む水について勉強しました。水源を調べたときにいった元滝や奈曾の白滝が好きです。400年もかけて鳥海山の雪解け水がわき水になって流れてきているのに感動しました。  
どんな新市になってほしい？  
金浦や仁賀保の小学生といるんな交流をしてたくさんの人と仲良くなりたいたいです。



こうた  
富樫昂太君  
（象潟小6年 / 大町）

象潟町の好きなところは？  
海も山もあって自然環境に恵まれています。自分が大人になっても象潟の自然をまもっていきたくいです。住んでいる人たちも、地域のつながりを大事にしていると思います。  
どんな新市になってほしい？  
市になっても自然とのバランスのとれた発展をしてほしいです。今の象潟町のよい部分をずっと残していつてほしいと思います。

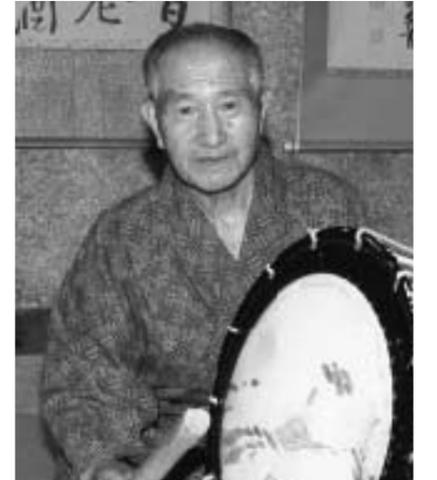


山田里子さん  
（象潟中3年 / 小滝）

象潟町の好きなところは？  
地元にある奈曾の白滝です。中学1年生のときに、総合的な学習の時間で象潟町の勉強をし、私たちの班では、奈曾の白滝について調べました。奈曾の白滝にある昔からの伝説を地元の方に教えてもらい、自分の地区のことも知らないことはいっぱいあるんだなあと思いました。これから「象潟」について勉強したいと思います。  
どんな新市になってほしい？  
三つの町が一緒になっても、それぞれの町の良いところを残したままで、地域の輪が広がってほしいと思います。

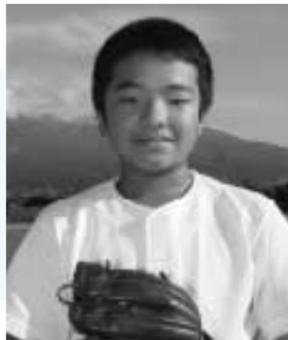
## 子どもたちに 伝統を継承

私は、平成6年から昨年まで上郷小学校の5年生を対象にした芸能クラブで、初午行事の獅子舞を指導してきました。伝統をなくしてはいけないという気持ち



中村定雄さん  
（横岡番楽保存会顧問 / 横岡）

からお手伝いをさせてもらいましたが、今の子どもたちは物覚えが良いし、練習に真剣に取り組んでくれるのでめきめきと上達します。平成15年には田沢湖町のわらび座で開催された「こども伝統北東北大祭典」に秋田県を代表して参加することもでき、子どもたちにも励みになったようで、とても喜んでいました。  
私も小学校時代は初午行事に参加し、15歳からは鳥海山日立舞を始め、80歳になる現在も続けています。昔は、どこの集落にも舞があつたものですが、時代の変化とともに、継続しているところが少なくなってきました。町の形は変わっても、これまでも継がれてきた伝統を変わらぬ姿で継承していきたいと思っています。



せいが  
今野星河君  
（上郷小6年 / 大森）

象潟町の好きなところは？  
昔からの史跡が残っているところです。九十九島などを誇りに思います。伝統芸能にも興味があります。昔の人たちがやっていたことを、自分もしていることに伝統と歴史を感じます。  
どんな新市になってほしい？  
にかほ市になっても、みんなが協力し合って、今以上に明るい元気なまちになってほしいです。

第三者のなりすましによる転入届、転出届等を防止するため、10月1日から、住民異動届を提出される方の本人確認を実施します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

# 10/1から 住所の異動には 本人確認が必要です

1. 対象となる届け出  
住民異動届(転入届、転居届、転出届、世帯主変更届など)
2. 本人確認の対象者  
窓口に届出書を提出される方が対象です。  
代理の方が届出書を提出される場合は、代理人の方について本人確認を行います。

### 3. 確認書類(例)

A. 1種類で確認可能なもの(官公署発行で、顔写真が貼り付けられた証明書)	運転免許証 パスポート 住民基本台帳カード 外国人登録証明書
B. 2種類で確認するもの(例:「健康保険証とキャッシュカード」など)	健康保険証 療育手帳 年金手帳 キャッシュカード など

本人確認できる書類がない場合は、あらかじめ窓口へお問い合わせください。  
問い合わせ先 町民課住民係(10月1日からは「象潟市民サービスセンター 市民班」 43-7500)

### 「はまなす荘」の入浴休憩割引

温泉保養センター「はまなす荘」の利用割引制度が始まりますので、どうぞご利用ください。  
実施日 10月1日(土)~  
対象者 にかほ市内の65歳以上の人、または心身障害者手帳所有者  
利用料 400円(通常650円) 入浴休憩料金500+入湯税150円 入浴のみでは割引の対象になりません。また、年齢等の確認のため、介護保険被保険証等を提示してください。  
問い合わせ先 町福祉課福祉係(43-7501)

### 第44回衆議院議員総選挙開票結果

9月11日、第44回衆議院議員総選挙が執行され、秋田県第3区では、自民党前職の御法川信英氏が、114,228票を獲得し再選を果たしました。

本町の開票結果は次のとおりです。

小選挙区 有権者数、投票者数

選挙当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
男	女	計	男	女	計	男	女	計
4,940	5,494	10,434	3,840	4,227	8,067	77.73	76.94	77.31

小選挙区 候補者別得票数(得票順)

むらおか 敏 英	3,532票
みのり川 のぶひで	2,447票
京 野 きみこ	1,948票

比例区 有権者数、投票者数

選挙当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
男	女	計	男	女	計	男	女	計
4,944	5,495	10,439	3,839	4,226	8,065	77.65	76.91	77.26

比例代表選挙では、海外に住む日本人の有権者も投票できます。

比例区 政党別得票数(得票順)

自由民主党	3,399票
民主党	2,273票
公明党	847票
国民新党	447票
社会民主党	434票
日本共産党	326票

今回、投票立会人に関する質問ありましたが、投票立会人は、公職選挙法の規定により、町の選挙管理委員会が、各投票区の選挙人名簿登録者の中から、2人以上5人以下(本町は2人)を選任することになっています。  
主な仕事は、投票事務執行の公正を監視し、確保することです。

### 針・灸・マッサージ施術費助成

高齢者の健康保持増進のために、針・灸・マッサージ施術費助成をします。  
実施日 10月3日(月)~  
対象者 65歳以上の人  
助成額 施術1回(1枚)につき1,000円  
交付枚数 年度内6枚(ただし本年度は10月以降は3枚、12月以降は4枚まで)  
申し込み先 10月3日以降に、象潟・金浦保健センターおよび市健康福祉課高齢者支援係の窓口(仁賀保庁舎)

# 10月1日に国勢調査を実施!

国勢調査員が、  
9月下旬にあなたのお宅にうかがいます!

国勢調査は、統計法に基づいて行われる人口・世帯についての基本的な統計調査です。  
日本に住んでいるすべての人が対象であり、回答が義務づけられています。  
国勢調査員をはじめとする調査関係者には、守秘義務があり、調査内容の秘密は保護されます。  
記入していただく項目は、男女の別、出生の年月、就業状態、通勤・通学地、住居の種類など17項目です。  
国勢調査の結果は、少子高齢社会への取り組みや皆さんのまちづくりにいかされます。



国勢調査員は総務大臣から任命された国家公務員です

長期間留守になる場合や、9月末までに調査票が届かないときは、企画課(43-7510)へご連絡ください。



「予選で、インターハイ1と3位の強豪チームとの対戦となりですが、強気で絶対に準決勝に進みます。高校生活最後の大会になるので、みんな力で合わせて挑みます」

須田亜由美さん  
(ボート・少年女子舵つき  
四人スカル)



写真右が齋藤さん



「今回出場するシングルハンダー級は、4月から乗り始めたばかりです。練習も土曜日曜が中心となつているので、練習不足ですが、全国レベルを肌で感じて、入賞を目指します」

齋藤大輔さん  
(セーリング・成年男子)

「晴れの国おかやま国体」  
夏季大会  
齋藤 大輔(セーリング)  
須田亜由美(ボート)  
9月10日(土)13日に岡山県を会場に開催された「第60回国民体育大会」に、本町から齋藤大輔さん(小滝)と須田亜由美さん(本郷)の二人が出場しました。出発前、大会に向けた抱負を語っていただきました。

競技の結果、齋藤さんはスタートの失敗などがあり22位に、須田さんは準決勝に進出しましたが、惜しくも決勝進出はなりません。

## 都市ガスの供給・遮断テストを行います

来年度実施される都市ガス熱量変更の事前作業として、供給・遮断テストを行います。作業中は車両の通行が規制される場合がありますので、皆さまのご協力をお願いいたします。なお、テスト作業期間中でも通常どおりガスを使用できます。



### 供給テスト

ガスの使用量が最も多い時間帯（夕方）にガスを円滑に安定して供給できるかどうか確認する作業です。

### 遮断テスト

ガスの使用量が最も少ない時間帯（深夜）にガス導管の遮断状況を確認する作業やお客様のガスメーターに圧力測定器を取り付け、圧力調査を行う作業です。

熱量変更に伴う作業はガス水道事業所職員のほか東北地方のガス事業者・ガス工事指定業者の協力を得て行います。作業者は、仁賀保地区ガス熱量変更推進本部発行の身分証明書を携帯しておりますのでご確認ください。

### テスト日程

期 日	作 業 内 容	主 な 対 象 地 域
10月12日(水)	供給テスト	上狐森、木戸口、四隅池、鳥の海ほか
10月13日(木)	供給・遮断テスト	武道島、沖ノ田、浜ノ田、狐森ほか
10月25日(火)	供給テスト	鳥の海、鳥屋森、建石、ウヤムヤの関ほか
	遮断テスト	鳥の海、鳥屋森、建石
10月27日(木)	供給・遮断テスト	荒屋妻、浜山、上狐森、建石ほか
11月1日(火)	供給・遮断テスト	冠石下、四丁目塩越、荒屋下、入湖ノ澗、五丁目塩越ほか
11月8日(火)	供給・遮断テスト	二丁目塩越、三丁目塩越、四丁目塩越、浜畑ほか
11月10日(木)	供給・遮断テスト	中橋町、太郎島、象潟島、オノ神、入道島、妙見下ほか
11月15日(火)	供給テスト	家ノ後、後田、三丁目塩越、荒屋妻ほか

圧力測定器を取り付けるのは、主な対象地域の中から80件程度です。予備日は11月16日～22日です。一部地域で再テストを行う場合があります。日程は変更になる場合があります。

問い合わせ先 仁賀保地区ガス熱量変更推進本部 ( 32 - 4441 )

## ガス料金体系が変わります

これまで、広報等でガス料金制度の改正についてお知らせしてきましたが、このほど東北経済産業局より9月15日付けで認可され、9月26日から適用されます。町ガス水道事業所では、9月26日に供給区域内の一斉検針を行い、新料金制度に切り替わります。

ガス料金の平均単価（1 m<sup>3</sup>当たり） 51.16円

### 【一般料金表（使用量により料金表が変わります）】

	適用区分	基本料金	基準単位料金（円 / m <sup>3</sup> ）
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から50 m <sup>3</sup> まで	462.00円（税込）	49.350円（税込）
		440.00円（税抜）	47.000円（税抜）
料金表 B	50 m <sup>3</sup> を超え 300 m <sup>3</sup> まで	567.00円（税込）	47.250円（税込）
		540.00円（税抜）	45.000円（税抜）
料金表 C	300 m <sup>3</sup> を超えるもの	1,946.70円（税込）	42.651円（税込）
		1,854.00円（税抜）	40.620円（税抜）

### 【ガス料金計算方法】

早 収 料 金 = 基本料金 + 基準単位料金（1 m<sup>3</sup>当たり） × 使用量 + 消費税額  
調整単位料金 = 基準単位料金 ± 原料費調整額

### 【主な早収料金（新料金 税込）】

使用量（m <sup>3</sup> ）	料金（円）	使用量（m <sup>3</sup> ）	料金（円）
10	955	100	5,292
20	1,449	200	10,017
30	1,942	300	14,742
40	2,436	400	19,007
50	2,929	500	23,272
60	3,402	600	27,537
70	3,874	700	31,802
80	4,347	1,000	44,597
90	4,819	2,000	87,248

### 原料費調整制度を導入

経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、為替レートや原油価格といった外生的な要因による原料費の変動に応じて、半期ごとに料金を調整する制度です。

LPGの半年間の平均価格が一定の幅（±5%）を超えて変動した場合に基準単位料金が調整されます。なお、調整される金額は、1 m<sup>3</sup>当たり最大でも1円未満となります。

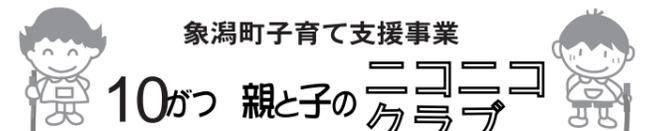
問い合わせ先 象潟町ガス水道事業所 ( 43 - 2450 )

保健

**乳児健診**  
 期日 9月21日(水)  
 受付 4、7カ月児：午後0時45分～55分  
 12カ月児：午後1時15分～30分  
 場所 町保健センター  
 対象 平成16年9月、17年2月、4月26日～5月20日生まれ  
 問い合わせ先 町福祉課保健係 (43 7501)

4、7カ月児は離乳教室があります。  
 4カ月児：午後1時～7カ月児：午後1時15分～

**リフレッシュ教室**  
 ウオーキング(町内)  
 期日 9月22日(木)  
 受付 午前9時30分～10時  
 場所 町保健センター  
**健康体操**  
 期日 9月28日(水)  
 受付 午前9時30分～10時  
 場所 町保健センター  
**ポリオ予防接種**  
 期日 1回目：9月27日(火) 2回目：9月28日(水)  
 2回目の接種は1回目の接種



象潟町子育て支援事業  
**ニコニコ10がっ親子のクラブ**  
 受付 9:30～ 午前中で終わりです。  
**18日(火) 親子えんそく**  
**ひよこぱんだうさぎ**  
 (対象H13.4.2～H17.4.1生まれ)  
 行き先 西目ハーブワールド  
 集合 町保健センター  
 出発 午前10時(9時30分から受付)  
 ・軽めの弁当を持参してください  
 ・申し込みは必ず14日(金)までしてください。  
 すくすくひろば 5日(水) 6日(木) 12日(水) 13日(木) 14日(金) 19日(水) 25日(火) 26日(水) 28日(金)  
 (保健センター開放日 9:30から11:30まで)  
 にこにこ相談日 子育ての悩み・不安など気軽に相談ください。 5日(水) 25日(火) 10:00～11:00 (保健センター)  
 ひよこ・ぱんだ・うさぎコースの申し込み、問い合わせは、保健センター(43 7501)までどうぞ。

から半年以上経過していないと受けられません。  
 受付 午後1時30分～50分  
 場所 町保健センター  
 対象 生後3カ月以上の未接種の乳児

**レディースフィットネス教室**  
**ワンポイントエアロビクス**  
 日時 9月28日(水) 午前10時～11時  
 場所 町民体育館  
 対象 一般  
 講師 インストラクター 伊藤みふゆさん

参加料 体育館使用料50円  
 託児の必要な方は別途100円。事前に申し込みをしてください。  
 申し込み・問い合わせ先 象潟体育館(33 8855)

10月1日から国民健康保険被保険者証が新しくなります  
 現在お使いの国民健康保険被保険者証は、有効期限が9月30日までとなっています。国民健康保険に加入されている世帯には、町内会長が9月下旬に新しい被保険者証を配布しますので、

鳥海山ろく健康づくり フェスティバル開催

内容 九十九島周遊コースのウオーキングほか  
 期日 10月2日(日)  
 スタート 午前10時 10時15分 午後1時15分 1時30分  
 集合 道の駅象潟「ねむの丘」  
 対象 小学生以上  
 定員 各25人  
 ウオーキングには、運動に適した服装でご参加ください。  
 申し込み・問い合わせ先 由利地域振興局総務企画部地域企画課(22 5432)

2005スポ・レクフェスタあきた ダンベル&カントリートダンス参加者募集

期日 10月10日(月)  
 場所 象潟公民館  
 対象 一般  
 内容 1部：実技「ダンベルで健康づくりの毎日」(午前10時～10時50分) 2部：実技「カントリートダンスで楽しく健康づくり」(11時～正午)  
 講師 健康運動指導士・鈴木玲子さん(仙台市)  
 参加料 無料  
 申込方法 電話・ファクスで氏名、年齢、住所、電話番号

を添えて申し込み 申し込み・問い合わせ先 象潟体育館(33 8855)、FAX 33 8856)

**第13回象潟小学校 すもう大会&舞の海講演会**  
 象潟小学校では、相撲解説やスポーツコメンターとして活躍している舞の海秀平さんをお招きして、すもう大会および講演会を開催します。  
 当日は、すもう大会・講演会とも自由にご覧いただけますので、ぜひお越しください。  
 期日 10月5日(水)  
 日程 開会式・すもう取り組

「にかほ市」開庁式を行います

象潟町・金浦町・仁賀保町が合併して、新市「にかほ市」が10月1日に発足します。新市誕生となる10月1日(土)午前8時から、にかほ市役所象潟庁舎・金浦庁舎・仁賀保庁舎の順に各庁舎前で開庁式を行います。  
 当日は、銘板の除幕や国旗・市旗の掲揚、テープカットなどを行う予定です。住民の皆さまも記念セレモニーにぜひご参集ください。  
 『にかほ市役所象潟庁舎開庁式』 10月1日(土) 午前8時から/象潟庁舎前  
 『にかほ市役所金浦庁舎開庁式』 10月1日(土) 午前9時から/金浦庁舎前  
 『にかほ市役所仁賀保庁舎開庁式』 10月1日(土) 午前10時から/仁賀保庁舎前  
 問い合わせ先 仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会事務局(32 3515)

お忘れになっていませんか  
 9月30日(金)は、固定資産税3期、国民健康保険税3期の納期限です。この分の口座振替は、9月26日(月)に行います。  
 また、町民税2期と国民健康保険税2期の納期限は8月31日でした。いま一度ご確認ください。  
 問い合わせ先 町税務課徴収係(43 7502)

現在お使いの被保険者証と交換してください。  
 問い合わせ先 町民課国保年金係(43 7500)  
**第12回象潟町・仁賀保町・金浦町 民謡民舞歌謡の祭典発表会**  
 期日 9月25日(日)  
 場所 町公民館  
 開場 午前9時30分  
 開演 午前10時  
 入場料 前売500円/当日600円  
 問い合わせ先 事務局・斎藤(43 4757)

み/午前9時～ 講演会/午後1時30分  
 場所 象潟体育館  
 問い合わせ先 象潟小学校教頭 佐々木(43 2334)  
 上履きをご持参ください。

小型船舶操縦者法説明会

期日 9月25日(日)  
 時間 午後1時～2時30分  
 場所 金浦町コミュニティセンター  
 参加料 無料  
 申し込み・問い合わせ先 資料等の準備の都合上、事前にマリナライセンス教育センター(1730)へお申し込みください。

第22回象潟町民&町長杯ゲートボール大会

期日 9月25日(日)  
 開会式 午前8時30分  
 場所 町ゲートボール場(荒屋下)  
 参加料 無料  
 チーム構成 監督1人、競技者5～8人(男女混合可)  
 申し込み・問い合わせ先 9月20日(火)まで相馬(43 3023)へ